

～クリスマス飾りをつくろう～ Forest X'mas

2024年12月7日(土) 9:00～15:00 (随時受付・先着30名)

県民の森でクリスマス飾りをつくりませんか？学習館人気の工作体験、当日限定で特別デコレーションができます。木の実のカラーリング、Xmasパーツをご用意します。また、特別企画のForestクイズ(無料)に挑戦すると、クリスマスプレゼントを進呈。岩手大学マジック同好会の特別公演もあります。みんなで遊びに来てね。

1 クリスマスデコレーション ※予約も承ります

「森のツリー」または「森のリース」

参加費：各1,500円

先着各30名限定

2 Forestクイズ

参加費：無料 / 先着30名

特製X'masプレゼント付

3 岩手大学マジック同好会特別公演

11:30～12:00

見学無料



森のツリー

森林ふれあい学習館 ギャラリー展示

お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

岩手菌類研究同好会(いわてきのこ会) 顧問 吉田勝治 撮影

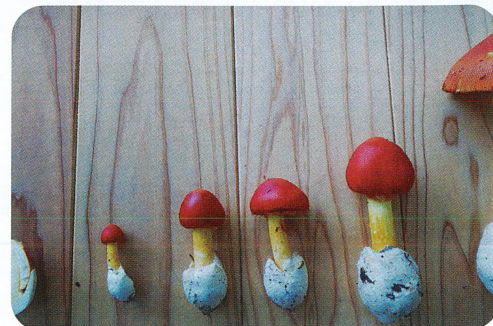
企画写真展 ～身近なキノコたち～

2024年11月8日(金)～2025年2月24日(月・祝)

キノコに出会うには、ちょっとしたコツがある。

岩手菌類研究同好会(いわてきのこ会)からのメッセージ

当会は昭和45年に結成し50年以上活動している同好会です。主な活動としては、勉強会、きのこ採取会を年数回、盛岡市大通りでの展示等を行い会員同士の親睦を図りながら楽しくきのこについて研究しています。一般の方々へも写真展示会などできのこについてお知らせしています。現在会員は33名です、ぜひ一緒にきのこを楽しみませんか？



岩手県森林公園

県民の森だより

2024.
12
Vol.227

発行 岩手県民の森
(公益社団法人
岩手県緑化推進委員会)

【毎月5日発行】



みんなの広場 2023/12/7

12月になると雪が降る日が増えてきます。でも、晴れた日には温度も上がって、積もった雪がまた融けて地面が出てきます。雪が降っては融けて、また降っては融けて…を繰り返して、本格的な冬がやってきます。その間に、私たちもすこしずつ冬に慣れていきます。今年の根雪はいつでしょうか。どうぞ暖かくしてお越しください。

岩手県民の森 管理事務所

〒028-7302 岩手県八幡平市松尾寄木1-515-5 森林ふれあい学習館フォレストi

TEL. 0195-78-2092 FAX.0195-71-1778

開館時間：9時～16時 火曜休館(祝日の場合翌日振替)

(旧 Twitter)
@forest_iwate



冬の訪れ 雪が降って、また融けて… 晩秋と冬の景色を行ったり来たりしながら、ある日降った雪がそのまま降り積もって根雪になります。霧氷や雨氷などが見られることもあり、豊かな自然の表情を垣間見ることができる季節です。



【シラカンバ並木】（雪が融けて出てきた地面） 2023/12/10
雪景色と融けた後では、全く風景が異なります。晴れていると、まるでこれから春が来るかのように感じることがあります。



【シラカンバ並木】（降雪後） 2020/12/18
「みんなの広場」は雪が降り積もると、いちめんの雪原になり、気持ちの良い雪上散歩ができます。



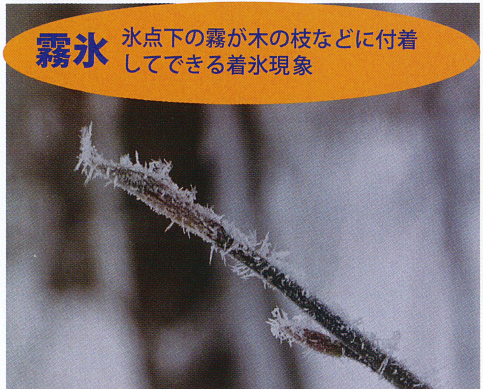
【降雪直後のシデコブシ】 2023/12/12
「みんなの広場」には並木があり、降雪があると枝に雪が積もり冬らしい情景となります。



【雪に埋もれゆくヒメアオキ】 2023/12/13
林床の常緑低木。冬は雪に埋もれ、「雪布団」の中で暮らしています。



【雪を被ったウラジロモミ】 2023/12/23
針葉樹の枝葉に雪が積もり、美しい造形をみせてくれます。



【オオバクロモジ】 2023/12/26



【ハウチワカエデ】 2023/12/26



【トドマツ】 2023/12/26



【レンゲツツジ】 2023/12/13



【キブシ】 2023/12/13



【キタゴヨウ】 2023/12/1

県民の森の植物 No.83 ウラジロモミ（マツ科モミ属）

日本産の常緑針葉樹。真っ直ぐに伸びて太く大きく育ち、円錐形の美しい樹形の高木になります。モミの仲間、クリスマスツリーに使われます。また、長野県の諏訪大社の御柱祭で使われる大木として有名。葉の裏は白い気孔線が目立ち、白っぽく見えることから「裏白樅（ウラジロモミ）」と呼ばれています。分布は東西南部～中部地方、紀伊半島、四国の冷温帯・亜高山帯。県民の森のウラジロモミは植栽されたものです。モミの仲間の球果（松ぼっくり）は、一般的なアカマツなどと異なり、松ぼっくりの形では落ちてきません。枝の上に直立して、熟すとバラバラになって落ちてきます。鱗片にくっついていており、球果が開くとはがれて風に乗って飛んでゆきます。稀に球果ごと落ちているものを拾うと大興奮。触ると簡単にほぐれますので、じっくり観察できて楽しいです。厳冬期、県民の森では下枝の先が雪に埋まってしまうため、枝の内側は自然のシェルターとなります。吹雪の時でも中は静かで、冬の森あるきの秘密の場所でもあります。



雄花 2022/5/30



雌花 2022/05/30



葉の裏 2022/9/25



球果 2022/10/3



樹形 2022/9/30



厳冬期の枝の内側 2022/2/16

県民の森 冬のアクティビティ

お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

冬、県民の森は一面の雪景色となります。八幡平は日本国内でも雪質が特に良いことで有名、極上のふかふかの雪のなかをスノーシューで散歩します。スノーシューは雪の上を歩くときの道具。深い雪でもスノーシューを履いていると浮力があるので、快適に歩くことができます。無雪期には笹藪で歩くことができない場所でも、スノーシューならどこへでも行かれるので、雪上の動物の足跡を辿ってみることもできます。県民の森で岩手山麓ならではの美しい雪景色を楽しみませんか？

●スノーシュー、ソリ・レンタル

【時間】 9:00～16:00
【料金】 スノーシュー 1,000円（ダブルストック付）
ソリ（大）500円 / ソリ（小）100円
スノーチューブ 600円（3時間）

道具がなくても、レンタルがあるので大丈夫。スノーシューが初めての方は、履き方、歩き方からお教えしますのでお声掛けください。この冬、スノーシューデビューしませんか？ご予約がお勧めです。



●県民の森スノーシュー冒険ツアー

【開催日】 2025年1月25日（土） / 2月9日（日）
【時間】 9:30～12:00
【参加費】 1,500円（スノーシューレンタル別途1,000円）
【定員】 10名（小学3年生以上対象）

スノーシューを履いて、無雪期は笹藪で行くことのできない秘密の場所へご案内。動物の足跡や冬芽を観察しながら、冬の県民の森を満喫します。

※岩手山噴火警戒レベルが下がり、七滝登山道閉鎖が解除された場合は「七滝氷瀑スノーシューツアー」を開催します。



●スノーシュープライベートガイド

【開催日】 イベント以外の日、日時はご相談ください。
【時間】 約60～90分
【参加費】 7,000円（この料金で5名まで案内）
（スノーシューレンタル別途1,000円）

プライベートだからご自分のペースで、ゆっくりと雪景色を楽しみながら歩くことができます。県民の森を良く知るガイドが冬の園内のとっておきの場所をご案内。「雪だるまをつくりたい」「松川渓谷に行きたい」など、リクエストも承ります。

